

鹿島市地域おこし協力隊募集要項（ローカルライター）

■業務概要

【募集の目的】

鹿島市では近年、転出数が転入数を上回る転出超過の状態が続いており、人口減少しています。地域活性化や地域資源を維持するためには人材確保が重要で、その手段として中長期的に鹿島市への移住者（U I J ターン）増加への取り組みが必要であると考えています。

これまで鹿島市では観光や産品のほか移住・定住に関する支援制度の情報を中心に発信していました。今後の市の移住・定住施策を考える上で、移住を検討する方が鹿島市での暮らしを具体的にイメージしやすいよう、鹿島市で暮らす人の声や、移住者の実際の暮らし、暮らしに関する情報が重要だと捉えています。

そのため、鹿島市で暮らす人や移住者の想いを記事として発信することによって、鹿島市の良さを理解し、鹿島で暮らすことに関心を持つ移住希望者を増やすきっかけづくりになると考えています。

また、地域で暮らす人の想いや日常を発信することは、市民があらためて地元の魅力を再確認する機会にもなります。特に、市内の子どもたちが鹿島で働き、暮らす人の姿を知ること、将来的に鹿島で暮らすことを選択肢の一つとして考えるきっかけになることも期待しています。

今回募集する地域おこし協力隊には、鹿島市で暮らす人や移住者に取材を行い、その想いや暮らしの様子の記事にまとめて、note や Instagram を通じて地域内外の人々に届けることを業務内容とします。協力隊の皆さんが移住し経験された等身大の暮らしの情報が、次に移住を考える方への最大のPRになると同時に、市民が地元への誇りを持ち、子どもたちの将来的な定住促進につながると考えています。

【活動内容】

①記事の企画・取材・執筆・公開

移住希望者がWEB上で見れるストックコンテンツとなる記事制作を目的とする。AI 検索に対応できるものを目指す。完成した記事は、note で発信する。

実施期間と頻度

※着任3か月後を目安に記事の投稿を開始

▶インタビュー記事制作：月1本（2000字程度）

地域の人紹介、移住者インタビューをもとに、鹿島の魅力を記事にしてください

▶移住者ルポ制作：月1本（2000字程度）

都会からきたからこそ分かるあなた独自の視点を入れて制作してください

②移住希望者への相談対応

鹿島市への移住を検討している方に対し、暮らしや住まい、地域に関する情報提供を行います。

また、インタビューなどの活動を通じて得た地域情報や人とのつながりを活かし、必要に応じて市内案内や関係者の紹介等を行います。

③鹿島市の移住情報 Instagram の運用（映像制作の隊員と共同で運営）

鹿島市での暮らしや住まい、人、地域の日常が伝わる情報を、Instagram を活用して発信します。（①で制作した記事を投稿する）

制作した記事の掲載や、移住希望者に向けた暮らしの情報発信を行い、鹿島市への関心を高めるきっかけづくりに取り組みます。

<一週間の流れ（イメージ）>

月	火	水	木	金	土	日
定例会議（朝礼後） メール確認 企画整理 取材先調整	人物インタビュー 取材・撮影	執筆 （インタビュー記事）	移住者ルポの取材・現 地確認 執筆 （インタビュー記事）	編集・校正 写真選定 公開準備 執筆（移住ルポ記事）	休	休

<着任1年目のスケジュール例（4月着任の場合）>

- 4月 関係者へのあいさつ回り
- 5月 取材・編集など
- 6月～ note／Instagram への投稿開始
- 3月 1年間の活動の報告会

■募集対象

- (1) 地域おこし協力隊の地域要件に準じて三大都市圏及び三大都市圏以外の政令指定都市（ただし、条件不利地域を除く）などから生活の拠点を鹿島市に移し、住民票を異動させた者
- (2) 普通自動車免許を有している者（ＡＴ限定可）
- (3) パソコンの基本的な操作（ワード、エクセル、メール等）ができる者
- (4) 地方公務員法第１６条の欠格事項に該当しない者

■募集人員 １人

■勤務地 基本、鹿島市役所（広報企画課）で朝礼を行う。活動内容によって、記事取材の受け入れ先など市内で勤務

■勤務時間

- １日７時間勤務：午前８時３０分～午後４時３０分（休憩は正午～午後１時）
- 週５日勤務：月曜日～金曜日 を基本とします。週４日勤務も相談に応じます。
- ※活動内容により、土・日・祝祭日の時間外勤務もあります。
- （振替代休の付与や時間外勤務手当の支給あり）

■任用形態・期間

- (1) 鹿島市の会計年度任用職員として鹿島市長が任用（採用）します。
- (2) 任用の開始時期は任用内定者協議のうえ決定し、任期は採用年度の年度末（３月３１日）までとします。その後は市が認めた場合は、任用期間を最長３年まで延長します。
- (3) 市が協力隊員としてふさわしくないと判断した場合には、任用期間中であってもその職を免ずることができるものとします。
- (4) 着任日は令和９年４月１日を予定しています。※相談に応じます。

■給与

- 週５日勤務：月額２０万９９２３円（令和８年４月１日現在）
- 週４日勤務：月額１６万７９３８円（令和８年４月１日現在）
- （別途、期末・勤勉手当の支給対象となります）

■待遇・福利厚生

- (1) 家賃補助があります（共益費や光熱水費等は個人負担）。
- (2) 通勤手当があります（通勤距離 2 Km 以上の場合のみ）。
- (3) 社会保険（共済組合、厚生年金）、雇用保険に加入します。
※自己負担があります。
- (4) 公務中の怪我等については、市の非常勤職員公務災害補償制度が適用されます。
- (5) 年次有給休暇は、市の規定に準じます。
- (6) 活動に使用するパソコンは、市が貸与します。
- (7) 活動に使用する車両は、公用車を使用することができます。
※ただし、活動以外での使用はできません。
- (8) 活動に必要な消耗品等は、予算の範囲内で市が提供します。
- (9) 研修への参加に係る旅費及び負担金は、予算の範囲内で市が負担します。
- (10) 将来の自立に向けた副業は可能です（事前の報告をお願いします）。

■応募申込方法

応募申込書・職務経歴書を下記の申込・問い合わせ先に郵送または E-mail で提出してください。なお、過去に制作した記事がある場合は内容が確認できる情報（URL 等）を応募申込書の所定欄にご記入ください。

応募申込書には、写真の貼付けが必要です。E-mail で提出する場合は、応募申込書の写真添付欄にデータを添付してください。

■申込・問い合わせ先

〒849-1312

佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1

鹿島市役所 政策総務部広報企画課移住・定住推進係（担当：木原・関・富永）

TEL：0954-63-2101

FAX：0954-63-2129

E-mail：kikaku@city.saga-kashima.lg.jp

■申込受付期間

令和8年8月3日（月）～令和8年10月4日（日）

■審査方法

①第一次選考（書類選考）

選考結果は、合格者にのみ通知します。通知は、10月下旬頃に郵送で予定しております。

②第二次選考（現地面接） 11月7日（土）～9日（月）予定

第一次選考合格者を対象に、鹿島市役所にて面接を行います。

鹿島市に対する理解を深めていただくことを目的に、2泊3日の日程で実施します。

【予定】

1日目・2日目 市内散策・取材（担当者が同行します）

3日目 鹿島市役所での面接

なお、第二次選考に係る現地までの交通費は応募者の個人負担となります。

宿泊費（2泊分）はこちらで準備いたします。

■参考URL

【市HP】

<https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/38961.html>

【JOIN—FURUSATO HP】

<http://www.iju-join.jp/cgi-bin/recruit.php/9/detail/69973>

■備考

【求める隊員像】

- ・文章を書くことや情報発信に関心がある方
- ・鹿島市の暮らしや住まいに興味を持ち、楽しみながら発信できる方
- ・地域の人や移住希望者と、丁寧にコミュニケーションが取れる方
- ・任期終了後、鹿島市への定住を前向きに検討できる方

【歓迎するスキル】

- ・ライター・記事編集の経験がある方
- ・SNSでの情報発信に慣れている方
- ・写真撮影が好き